記者発表資料

令和８年11月17日
国土交通省
東北地方整備局
南三陸沿岸国道事務所

冬タイヤ装着率は　58%

～第２回冬タイヤ装着率調査～

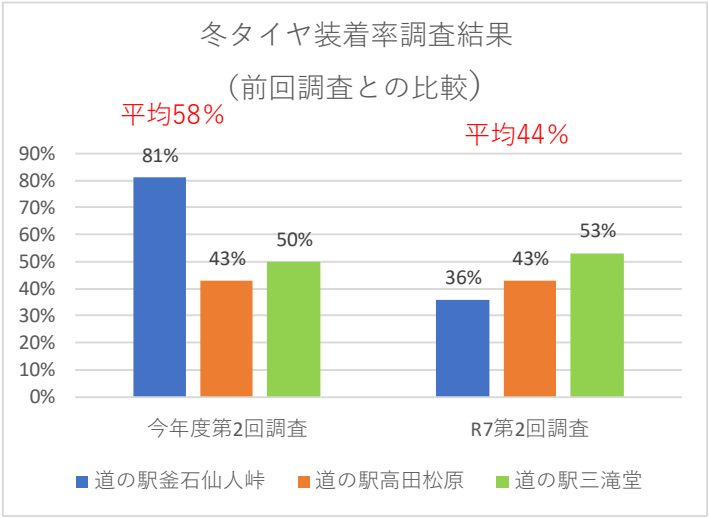
仙人峠以外は５０%以下の低い装着率です。

南三陸沿岸国道事務所では、管内３箇所において冬タイヤ装着率調査を実施しました。
結果は**５８%に上昇！！**（昨年同時期調査では４４%）
（釜石仙人峠　**８１%**、高田松原　４３%、三滝堂　５０%）
山間部のみならず、平野部でも降雪・路面凍結の恐れがありますので、早めの冬タイヤ装着をお願いします。

■調査箇所
- 道の駅　釜石仙人峠（岩手県釜石市甲子町）
- 道の駅　高田松原　（岩手県陸前高田市気仙町）
- 道の駅　三滝堂　　（宮城県登米市東和町）

■調査方法
- 調査箇所に駐車中の車両を目視で確認
- 各地点 100 台実施

■調査日
- 令和８年11月　４日　１回目実施(42%)
- 令和８年11月11日　２回目実施(58%)
- 令和８年11月18日　３回目予定



※過去５年で最も早く観測された初雪日
滝観洞 IC 付近（釜石道）11月24日、三陸峠（国道４５号）11月18日

【参考】NEXCO 東日本管内における冬用タイヤ装着率に関する情報はこちら
https://www.e-nexco.co.jp/pressroom/tohoku/2026/1109/00016812.html

【記者発表先】：岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北建設専門紙記者会、東北電力記者会

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　南三陸沿岸国道事務所
管　理　課　長　大粒来（おおつぶらい）　健二（けんじ）　TEL　0193-28-4731